

省エネ化とセーフティネットで

燃料価格高騰に備えましょう

- ✓ 国と農業者で積立てを行い、燃料価格高騰時に補填金をお支払いします
(自身の積立金の2倍を限度に補填)
- ✓ 補填に使用されなかった皆様の積立金は、事業終了後に還付されます
(掛け捨てではありません)

申込期限

令和6年7月31日(水)

対象期間

10月から翌6月までの間から選択

対象燃料

施設園芸(野菜、果樹、花きの栽培)
の用に供する

A重油、灯油、LPガス、LNG

加入要件

- 施設園芸農家**3戸以上**※、又は農業従事者**5名以上**で構成する農業者団体等

※同一県内の3戸以上の農家

- 3年間**で燃料使用量を**15%以上削減**する計画(省エネルギー等推進計画)の作成

- 目標の立て方は、裏面をご覧ください。

補填積立金

積立金
= 積立単価 × 年間燃料購入予定数量 × 1/2

(例)
A重油を年間10,000L購入予定の方が
130%コースに申し込む場合

→ $26.7 \times 10,000 \times 1/2 = 133,500$ 円

基準単価及び積立コース

A重油 : 88.9円/L LPガス : 115.5円/kg
灯油 : 94.2円/L LNG : 58.2円/m³

積立 コース	積立単価			
	A重油	灯油	LP ガス	LNG
115% コース	13.3 円/L	14.1 円/L	17.3 円/kg	8.7 円/m ³
130% コース	26.7 円/L	28.3 円/L	34.7 円/kg	17.5 円/m ³
150% コース	44.5 円/L	47.1 円/L	57.8 円/kg	29.1 円/m ³
170% コース	62.2 円/L	65.9 円/L	80.9 円/kg	40.7 円/m ³

補填金 = 補填単価^{※1} × 当月燃料購入数量 × 70%^{※2}

補填単価は、積立コースにかかわらず、同額です。

※1 補填単価 = 各月の指標価格 - 発動基準価格

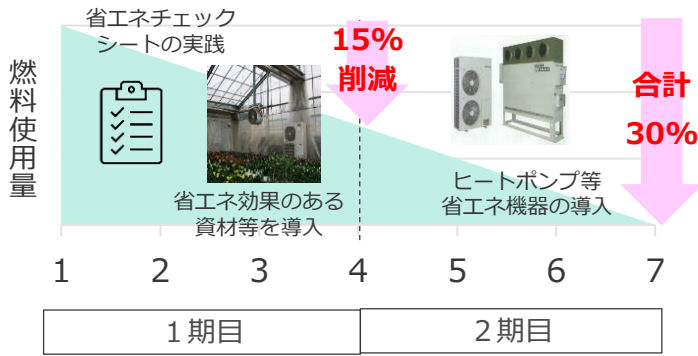
※2 価格急騰時等には、100%に引き上げられます。

岡山県燃油価格高騰緊急対策協議会

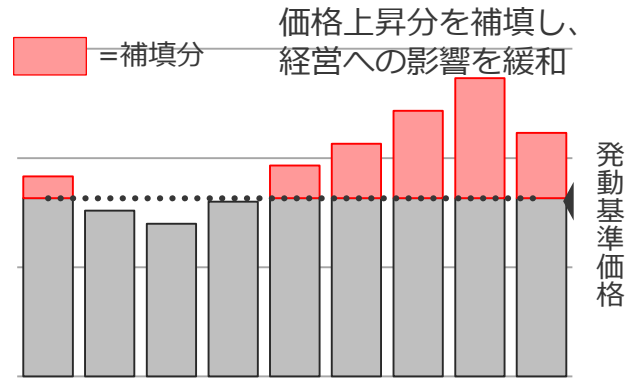
加入については、お近くの県民局農畜産物生産課、農協へご相談ください。

施設園芸セーフティネット構築事業加入に向けたヒント

省エネ計画のイメージ



セーフティネットの仕組み



申請手続

申請には、右記の書類が必要です。地域によって必要な書類が異なる場合がありますので、**県協議会**にご確認下さい。

※ 7年分の書類がない場合でも加入可能な場合もありますので、ご相談下さい。

<支援対象者※1としての申請に必要な書類>

- 事業実施計画書（別紙1）
- 省エネルギー等対策推進計画（別紙2）
- 管理シート（別紙）ほか

<事業参加者※2としての申請に必要な書類>

- 省エネルギー等対策取組計画（別紙様式第2号）
- 過去7年分の燃料使用量を確認できる書類（参考様式）

※1 農業者団体あるいは法人等、※2 農業者

<初めて加入する方>

- 省エネチェックシートの実践で燃料使用量**10%減**とみなせます。チェックシート以外で**5%減**を目指しましょう。

<継続加入の方>

- 暖房機排気ガスから、CO₂を回収・利用することにより生産性が向上し、単位生産量あたりの省エネ化も可能です。
- トータル30%の削減を達成した方は、二酸化炭素の排出量低減、環境負荷の低減に着目して、計画を作成してみましょう。

<対策加入前に省エネに取り組んでいる方>

- 燃料使用量削減の基準となる「現在使用量」は、過去7年中5年の平均値を用いることから、7年以内に省エネに取り組んでいる方は、これまでの取組を加味できます。また、地域の標準的な燃料使用量を「現在使用量」とすることも可能です。
- 7年以上前に省エネ機器等を導入した方は、機器や資材の性能向上も検討してみましょう。



▲省エネチェックシート



▲省エネマニュアル



▲省エネ通知のページQRコード



▲省エネで収益力向上を

省エネや生産性向上の取組に活用可能な補助事業（農林水産省）

- 産地生産基盤パワーアップ事業 施設園芸エネルギー転換枠等

🔍 検索